

(2) 従業員代表社長再訪問

前記數願書提出ノ後、約束ニ基キ前記従業員代表ハ再ニ岩
月三十日午後一時三十分會社ヲ訪問シ花社長ニ面會前日同
様數願的ニ渡邊ノ復職交渉ノ開始セルガ會社側ハ依然トシ
テ方針ヲ代ヘズ、従業員側モ亦之ク反駁意見ヲ述ビ渡邊ノ
復職ヲ肯セザル場合ハ現監督 鈴木庄吉ヲモ辭職セシメヨ
ト主張シ双方意見ノ一致ヲ見ズ辭去セリ

(3) 渡邊庄一ノ直接交渉決定

前記數願ヲ為シタル白石志郎以下五名ハ渡邊ニ對シ狀態不
利ナルモ今後復職運動ニ協カスル旨告ケタル所渡邊ハ白石
以下ノ消極的態度ヲ憤リ自ラ單獨ニテ東京自動車労働組合
員 源誠五ニ之カ對策ヲ依頼シタルガ之ク聞知シタル白石
以下ハ其ノ行為ク心快トセズ休日ヲ利用シ相尋リ本問題
ヨリ全々手ヲ引ク可キヤ否ヤニ付協議ノ結果一俟渡邊ニ對

シ「自勞ノ應援ヲ求メ會社ニ交渉スルコトハ吾等ノ今日迄
執リ來タリタル立場ノミナラズ本人自身トシテモ自ラ墓穴
ヲ掘ルニ等シキモノナル旨」ヲ注意スルニトニ決シ渡邊ニ
注告セルニ渡邊ハ内心不満ヲ減シ「會社ニ直接ノ交渉ヲナ
ケルバヨイカ」トノ質問的言辭ヲ弄シ終リニ渡邊独自ノ立
場ニ於テ自勞員ノ斡旋ニ依リ交渉スルニ決定セリ

(4) 解決

前記決定ノ翌タル渡邊ハ自勞員 海帆徳行ト同道本月十日
午後零時 渋谷東横電鉄運輸課ヲ訪問 社長 立花榮吉ニ會
見

海帆ヨリ渡邊ノ解雇手當トシテ金五十圓也ヲ要求セルニ對
シ社長ハ會社ニ於テ決定セル日給十四日分十四圓也ニ社長
ポツットマネー十圓ト合計二十四圓也ヲ支給スル旨答ヘタ
ルニ渡邊シズ 結局更ニ六圓ヲ増願シ金叁拾圓也(一ヶ月圓